

日本バレーボール学会 第2回バレーボールセミナー報告



期日：2022年6月4日（土）20：00～21：30

会場：Zoom ウェビナー（オンライン）

テーマ：世界のトレンドを知ることによって日本バレーの一貫指導の再構築を考える

講師；渡辺 寿規 氏（滋賀県立総合病院）

講師；杉山 哲平 氏（札幌市立北白石中学校）

総合司会：縄田亮太 氏（愛知教育大学）

ナビゲーター：根本研 氏（日本体育大学）

ナビゲーター：濱田幸二 氏（鹿屋体育大学）

第2回バレーボールセミナーが6月4日（土）に、日本バレーボール学会第27回大会一般研究優秀賞を受賞されたお二方にご登壇いただいた。講師2名、総合司会1名、ナビゲーター2名の計5名が登壇した。開催前の参加申込は300名あった（参加申込で動画アーカイブ視聴可）。当日参加したユーザー数の最大値は107名であった。

最初に渡辺氏より一般研究優秀賞の内容を更に進めた世界のトレンドの分析結果を報告があった。その上で、渡辺氏・杉山氏が一貫指導を考える上で欠かせない「階層構造」の重要性についての解説があった。最後に杉山氏より「階層構造」を踏まえた現場視点での具体的な事例や現象を分かりやすく説明いただいた。Q&A やチャットを活用しながら、参加者からも活発なコメントがあり、テーマにもある「一貫指導の再構築」を参加者と共に考える貴重な機会となった。

最後に、吉田副会長より閉会の挨拶と8月開催予定のバレーボールミーティングについて案内で第2回バレーボールセミナーが幕を閉じた。

当日動画

<https://youtu.be/wr2G8TXigPI>



文責：縄田亮太（愛知教育大学）